

概要報告

実施期日	8月3日(木)
部会名	小学校 図画工作部会

神奈川県研究主題

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

テーマ

『想像をかたちに ～向かい合い・深め合い・高め合う～』

提案概要

○提案者の課題意識

モノづくりへの興味が高い子どもたちで、発想力も豊かである。その一方で、早く終わらせようと雑になってしまったり、納得がいく作品にならなかつたりする様子も見られた。

このような児童の実態を踏まえて、「作品とじっくりと向き合い、こだわって制作してほしい。」
「自分の作品を好きになり、自信をもってほしい。」という2つのことを大切にしながら授業を作っていった。この授業を通して、自分の作品に誇りをもったり、友だちから称賛されたりすることで想像したことをかたちにすることの喜びを知ったり、自己肯定感を高めたりできるようにしていきたいと考える。

○実践の概要 第4学年 「本から飛び出した物語」

今回の題材では、今まで国語の教科書で読んだ物語の中から最も好きなものを一つ選ぶことにした。国語の教科書に載っている物語に絞ることで、お互いの作品を見て想像が膨らんだり、イメージしているものが共有しやすくなったりする。児童同士の会話が生まれ、そこから作品を深め合ったり高め合ったりできるのではないかと考えた。指導計画を大きく5つに分けて進めていった。

<柱1>物語の中からつくりたい場面を考え、イメージを膨らませる

選んだお話のアナザーストーリー（物語の続きか一部を変える）かスピンオフ（主人公を別の登場人物に変える）を考えさせ、発想を広げていった。児童の対話が活発になるように、国語の教科書に載っていた物語に限定した。

<柱2>設計図を描く。

5種類のワークシート（①物語の決定／大まかな方向性②レイアウトの決定③物語の詳細④振り返り⑤鑑賞会）を用意し、活用した。

<柱3>大まかなパーツ作り。

作品に制限がかからないよう、様々な材料を用意した。

<柱4>作品と向き合い、仕上げる。

制作中は、終始班（班は違う物語を選んだ児童で構成）の形で行った。常に班で活動することで、自分の作品作りに生かしていけると考えた。

<柱5>完成した作品の鑑賞会を行う。

コメントカードに友だちへのコメントを書く際、「友だちの作品の良いところを見つけられる第一発見者になってね。」と声をかけた。友だちからのコメントがもらえなかった児童が一人もいなかった。

【成果】

題材を「国語で学んできた物語文」に絞ったことでお互いが思い描いたイメージを共有することができ、そこから対話が生まれた。対話の場面が増えたことで、友だちの良いところを真似したりヒントをもらったりして、自分の作品をより深く見つめていくことができた。また、自分だけのオリジナルの作品であること、作品としっかりと向き合ったからこそ、一人ひとりが自信をもつことができた。

【課題】

どのような工夫をしたかななどの対話の機会があったが、「作り方の工夫」については対話の場面が少なかった。また、当初の予定より多くの時間がかかった。一人ひとりのこだわりが出てきたからこそ、時間が長くなってしまったのだが、他教科との兼ね合いで時間配分が難しかった。

質疑応答

特になし。

協議の柱及び協議概要

<協議の柱>

「対話をいかした深め合いの工夫」

「教師が、見本や児童の作品の良いところを提示してしまうとそちらに流されてしまうのではないか」という葛藤があると提案者が話したので、先生方の日頃の取り組みなどを4人一組のグループに分かれて話し合い、その後いくつかのグループが発表し全体で共有した。

- ・対話を取り入れながらイメージを膨らませていたところが良かった。前に進めない児童も有効だったと思う。
- ・先生の声かけ、学級の雰囲気が作品に反映された。
- ・フリーに対話してしまうと、本人の気づきを発見することが難しい。時間を区切るなどした方が良かった。
- ・まねをされるのが嫌な児童もいる。「お互いを刺激しよう」「認め合おう」という日頃の学級経営が大切。
- ・今回の授業でいろいろな材料を用意していたので、使い方をおさらいしたり、先生が見本を見せたりすると良いのではないか。
- ・平面と比べて立体の使い方は最初に教えるといいと思う。
- ・教室内を散歩する、友達作品を見合うなど、場の設定がとても良かった。ワークシートを使って自分の考えを言語化したことは良い。しかし、書くことに時間がかかってしまう児童もいるので、短縮した方がもっと自分の作品に向き合えたのではないか。

まとめ概要

- ・本が好きという児童の実態をしっかり捉え、提案者の読み通り深め合えた授業だった。
- ・技能の習得には、縦の指導の系統性が必要である。1年生～6年生を見据え、また小・中が連携していく必要がある。